

質 議	問 席	者 氏 名	質 問 事 項
4	川 上	均	1 タクシー券の利用事業者拡大の考えについて問う 町では毎年、高齢者の運転免許返納者などにタクシー乗車券助成事業を実施している。しかし、多くの町民から必要な時にタクシーを呼んでも来てくれない、買物銀行バスも前日予約で買物銀行以外は利用できずに困っているとの声を聞く。そこで、町外事業者でもタクシー券を使えるよう対応できないか町長の考えを伺う。 2 投票所の再編及び投票困難者への投票車導入について問う 現在町内には14の投票所が開設されている。しかし、車社会の発達と少子高齢化そして農業者人口の減少など時代の流れの中で、有権者数の減少や期日前投票の定着、そして投票立会人の確保などから、今後長期的に見て投票所の再編が必要と思われる。 一方で、自力での移動が困難で、家族の介助も受けられない高齢者や障害者、公共交通機関の利用が難しい人が今後増えていくことが予想される。これらの課題にどう対処するか町長の考えを伺う。 (1) 今後の投票所の在り方と再編についての考え (2) 有権者が自宅前で投票できる移動期日前投票車の導入（開設） 3 新体育館建設に向けた検討状況と財源内訳について考えを問う 新体育館建設については、他の議員からも見直し含めた一般質問の中で、町長はもう一度立ち止まって色々考えていく、さらには令和6年度に向けて皆の意見を聞きながら進めていくと答弁があった。 そこで、新年度に向けた町長の考えを伺う。 (1) この間、町民意見をどのように聞いてどう検討しどう判断したか (2) 建設費高騰の中での具体的な財源内訳と町財政への影響 (3) 現体育館と農業研修会館を改築（更新）し活用する考え

質 議	問 席	者 氏	質 問 事 項
		4 民間活力の導入による将来を見据えたまちづくりの考えを問う タイミーや民泊サイト事業者との包括連携協定、とかちしみずハローワークなど、町として様々な取り組みがされている。本来行政は将来展望を見据えた持続可能なまちづくりを目指すべきと考えるが、これらの施策の現状と、将来のまちづくりにどう反映させていくか町長の考えを問う。	

質 議 席	問 氏 名	質 問 事 項
6	鈴木孝寿	1 これまでの議会における提案の状況について これまで議会において、実際に多くの町民が困っている現状を一般質問等で町長はその考え方を聞かれてきた。現在の状況について下記のとおり伺う。 (1) 高齢者等エアコン設置補助について (2) 带状疱疹ワクチン接種補助について (3) 補聴器購入に係る補助について (4) 合同墓の設置について 2 渋沢栄一翁の事業に関する考え方について 本年も11月に埼玉県深谷市、及び東京都北区を含め東京観光を実施したが、これら事業の町長が考える事業展開・アクションプラン、また、各課にまたがり任期8年に渡り渋沢栄一翁関連で費やしたすべての金額について伺う。 3 各事業者撤退による今後のまちづくりの考え方について 既に撤退した信金御影支店をはじめ、続いて北洋銀行の撤退、その以前には大型スーパー2店舗の撤退、更には医療機関・病院の廃業があった。近隣町村でも多少の撤退や廃業はあるものの、これほど町民生活に影響がある撤退・廃業ラッシュは他町村に比べて多く非常に残念であり、このことは深刻に捉えるべきと考える。日本初の自治体事業と新聞を賑わせても、現実として、結果が出ないどころか、町民生活が苦しくなる状況しか見えない。時代が悪いのか、それとも町政の考え方が根本的に合っていないのか町長の考えを伺う。